

業務用プロジェクターのホームページ

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

- ◎本カタログに掲載している機種以外のラインアップ
 - ◎「アプリケーションソフトダウンロード」などのサポート情報
 - ◎さまざまな納入事例 ― など豊富な情報を掲載。是非ご覧ください。
- ホームページの内容およびデザインは予告なく変更する場合があります。



YouTubeにパナソニック業務用プロジェクター公式チャンネル「Panasonic Projector」を開設して、商品の特長や使い方を動画でご紹介しています。ぜひご覧ください。

www.youtube.com/PanasonicProjector

無料会員制サポートシステム「PASS」

panasonic.biz/cns/projector/pass/

プロジェクターの機能のご利用にはファームウェアのアップデートが必要になる場合があります。無料会員制サポートシステム「PASS」へ登録いただくと、ご自身でファームウェアを最新版にアップデートしていただけます。



保証書に関するお問い合わせ	●商品には保証書を添付しております。ご購入の際は、必ず保証書をお受け取りのうえ、保存ください。尚、店名、ご購入の期日の記載のないものは無効となります。 ・本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。 ・製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際には商品本体に製造番号が表示されているか、また、保証書記載の製造番号と一致しているかお確かめください。
その他の使用上の注意	●安全性や取り付け精度を確保するため、必ず専門の技術者に設置工事をご依頼ください。取り付けに不備があると、落下事故の原因になります。
その他の付記事項	*画面の写真はハメコミ合成によるイメージです。*プロジェクターは、画面の一部にドット欠けや、常時点灯が存在する場合があります。あらかじめご了承ください。 ●SOLID SHINE はパナソニック ホールディングス株式会社の商標です。●DLP、DLPメダリオンロゴはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。●HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。●HDBaseT™は、HDBaseT Allianceの商標です。●PJLink商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。 ●Art-Net™ はArtistic Licence Holdings Ltdの登録商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記なき場合でも、これを十分尊重いたします。

業務用プロジェクターに関する商品・システムなどの情報を載せたホームページです。ぜひ一度ご覧ください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

化学物質 パナソニック製品は、特定の環境負荷物質^{*}の使用を規制するRoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。
*鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・ポリ臭化ビフェニル・ポリ臭化ジフェニルエーテル

ISO 14001 世界の工場で環境マネジメントシステムを構築し、国際規格ISO14001の認証を取得しています。

詳しくはホームページで panasonic.com/jp/sustainability/

パナソニック プロジェクターサポートセンター

パナソニック製プロジェクターの設定や操作でご不明な点がございましたら、電話かホームページでお気軽にお問い合わせください。

お電話はこちら **0120-872601** 通話料無料

営業時間:月～金(祝日と弊社休業日を除く) 9:00～17:30 (12:00～13:00は受付のみ) *お電話いただく際には、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

ご相談窓口における個人情報の取り扱いについて

パナソニック コネクト株式会社 および関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくための、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社
〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

パナソニックグループの事業会社制への移行にともないパナソニック株式会社、コネクティッドソリューションズ社は2022年4月1日より、「パナソニック コネクト株式会社」に変わりました。

このカタログの記載内容は2022年4月現在のものです。

PT-JJCRQ22K/RZ21KSJ03

●製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。●製品の仕様およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。●実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

Panasonic CONNECT



MAKE YOUR AUDIENCE GO WILD.

革新のテクノロジーで迫力のエンターテインメントを演出



投写レンズは別売りです。

PT-RQ22K/PT-RZ21K シリーズ

3チップ DLP®プロジェクター

PT-RQ22KJ
PT-RZ21KJ/RS20KJ



*PT-RQ22KJのみ
解像度:5120 x 3200ドット
(クワッドピクセルドライブ:オン時)



※換算使用時間について、詳しくは2ページをご覧ください。



画像はイメージです。

世界最小最軽量*1。高輝度投写の新しい扉を開く SOLID SHINEレーザープロジェクター。

PT-RZ21Kシリーズは、20,000 lmクラスのレーザープロジェクターとして初めて*2フィルターレスを実現。2人で持ち運び可能な世界最小最軽量*1ボディに加え、新しい冷却システムと密閉光学ユニットにより、20,000時間*3メンテナンスフリーでお使いいただけるのが大きな魅力です。また今回、シリーズにPT-RQ22KJが新たにラインナップされたことにより4K+投写にも対応。お持ちのPT-DZ21Kシリーズのレンズ資産を共用すれば投資回収にもつながら、最小限の投資で4K化、レーザー化することが可能。SXGA+から4K+までの映像を、世界最小最軽量*1ボディからかつてないコストパフォーマンスで再現します。

*1 PT-RQ22KJ: 2019年5月現在、4K解像度以上20,000 lmクラスのプロジェクターにおいて、PT-RZ21KJ/RS20KJ: 2019年5月現在、20,000 lmクラスのレーザープロジェクターにおいて。*2 2017年10月時点(PT-RZ21Kシリーズ)。*3 運用モード「ノーマル」、ダイナミックコントラスト「3」、IEC62087:2008ブロードキャストコンテツク投写、温度35℃、海拔700 m、ほこり0.15 mg/m³環境下での光出力半減までの時間です。20,000時間を目安に、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用環境によってメンテナンス時期が短くなる場合があります。

	3チップDLP®プロジェクター		
	PT-RQ22KJ	PT-RZ21Kシリーズ	
		PT-RZ21KJ	PT-RS20KJ
解像度	4K+	WUXGA	SXGA+
光出力	20,000 lm* / 21,000 lm (センター)**		
コントラスト比	20,000 : 1***		

※オープン価格の商品は希望小売価格を定めておりません。
* 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。
** 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。
*** 全白/全黒、ダイナミックコントラスト「3」時。

世界最小最軽量*1



投写レンズは別売りです。



投写レンズは別売りです。

3年 もしくは
換算使用時間
20000時間の
安心保証

安心して使用できる3年/20,000時間(換算使用時間)*を保証

パナソニックのSOLID SHINEレーザー技術により、ご使用中に、万一故障しても、3年もしくは20,000時間*まで保証いたします。

換算使用時間 = A x 1.0 + B x 0.8

A: [運用モード]を[ノーマル][ユーザー 1][ユーザー 2][ユーザー 3]に設定した状態での光源の使用時間
B: [運用モード]を[ECO]に設定した状態での光源の使用時間

購入後3年もしくは20,000時間保証*となります。ただし、消耗品類(電池など)およびリモコンは保証対象外となります。
※ 3年または使用時間20,000時間の早い方となります。
【保証期間について】(注)本体購入後、同梱されている「お客様情報+保証書」に必要事項の記入を必ずお確かめの上、大切に保管してください。
(注)保証期間内であっても、有償修理となる場合がございます。

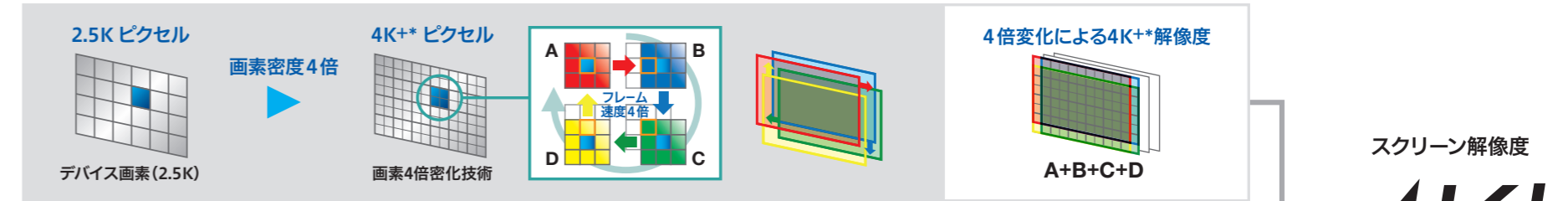
4K+投写を実現するパナソニックの技術

「クワッドピクセルドライブ」による超高解像度映像 PT-RQ22KJのみ

「クワッドピクセルドライブ(QUAD PIXEL DRIVE)」は、画素を水平方向と垂直方向に高速にシフトさせて4倍密化する「2軸画素シフト光学技術」と、最大5120 x 3200ドット(16:10)の高解像に対応する信号処理技術「リアルモーションプロセッサー」により、投写画面の解像度を向上させるパナソニック独自の技術です。これにより4Kを超える高解像度の「4K+」映像を実現。なめらかな映像を再現し、文字もくっきりと投写します。

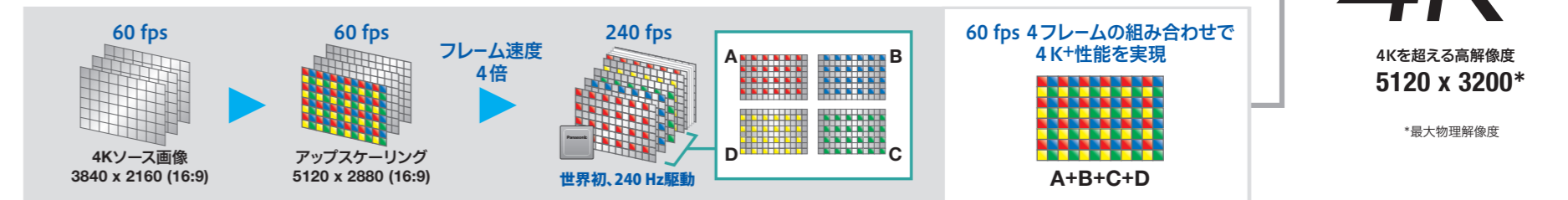
2軸画素シフト光学技術

画素を水平・垂直にシフトさせ、4Kを超える高解像度「4K+」を実現



リアルモーションプロセッサー

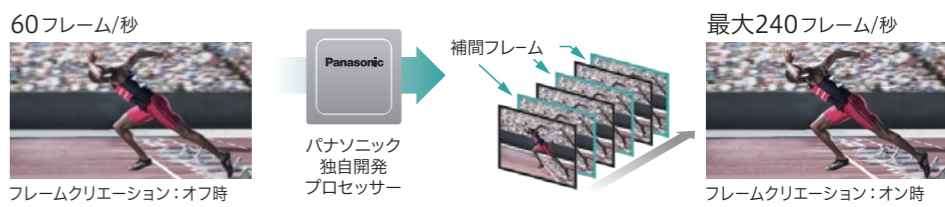
パナソニック独自開発の240 Hz駆動フレームクリエーションによる最大5120 x 3200ドット(16:10)対応の高速信号処理で、4K+動画も滑らかに再生*



なめらかな動画再生を可能にする「リアルモーションプロセッサー」 PT-RQ22KJのみ

補完フレームをオリジナルの映像に挟み込むことで240 Hz*までフレームを増やす「フレームクリエーション」により、残像感を低減し自然でなめらかな動画再生を実現。スポーツ映像など動きの速いシーンに力を発揮します。SDIおよびDVI-D/HDMI*1を使用し、サイマル方式*2の映像表示にも対応しました。

* リフレッシュレートは垂直走査周波数によって異なります。240 Hzのフレームレートは4K+映像の投写時には60 Hzにダウンサンプリングされます。PT-RZ21KJ/PT-RS20KJのフレームレートは最大120 Hzとなります。



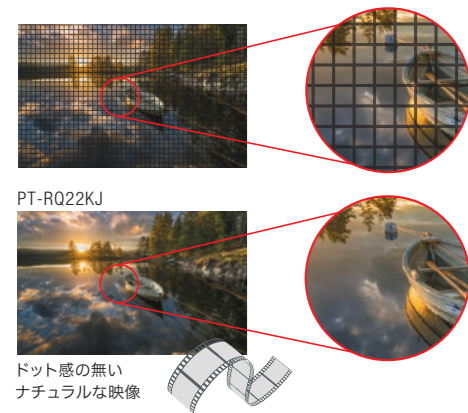
*1 HDMIとDVI-Dの使用には別売品のインターフェースボードが必要です。*2 サイマル方式の映像信号を入力して使用する場合、「幾何学ひずみ補正」機能および「アップグレードキット」適用による拡張機能は使用できません。

高画質映像を、さらなる高みへ

自然でなめらかな4K+投写を 超高輝度で実現

PT-RQ22KJのみ

PT-RQ22KJは、ピクセルの格子が見えない高精細な4K+(5120 x 3200)投写により、自然でなめらかな映像を再現。輝度を保ったまま画質を向上させる「クワッドピクセルドライブ」を採用しているため、圧倒的な高解像度投写を可能にします。



PT-RQ22KJ

ドット感の無い
ナチュラルな映像

新しい規格BT.2020の色域の 信号とHDRの信号に対応

BT.2020の色域規格に対応するエミュレーションモードを搭載。従来のRec. 709規格よりも広い色域信号を表示できます。また、HDR(ハイダイナミックレンジ)信号にも対応。漆黒の闇から眩しいほどの明るさを表現したHDRコンテンツを表示できます。

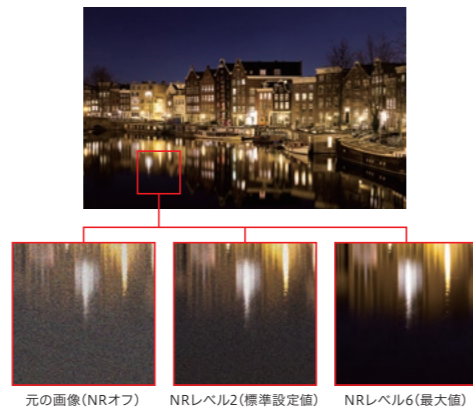
自動ガンマ・色域選択機能

PT-RQ22KJのみ

HDMI*1およびDIGITAL LINK端子からの入力時、HDR映像に適したガンマと色域を自動で選択する機能があります。この機能を有効にすることにより、操作に手間取ることなく最高の映像を投写することができます。

進化したノイズリダクション機能

HDR映像を投写する際に目立ちがちだった暗部のノイズを、パナソニックの最新ノイズリダクション技術で除去。暗部に発生しやすいノイズを明部の先鋭感を犠牲にすることなく取り除くことで、ノイズの少ない映像表現を可能にします。



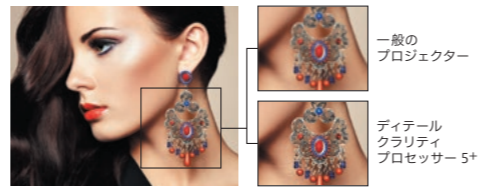
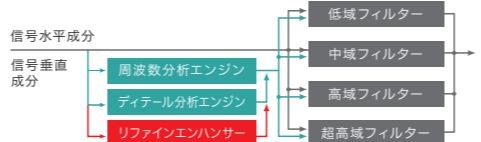
元の画像(NRオフ) NRレベル2(標準設定値) NRレベル6(最大値)

4K+でも自然な映像を再現する 「ディテールクラリティプロセッサ5+」

PT-RQ22KJのみ

シーンごとに4つの周波数帯域を解析。ディテール解析のアルゴリズムを組み合わせることで、リングングノイズの低減と精細感の向上を実現しました。また、「リファインエンハンサー」により、クリアで鮮明な4K+画像の投写を可能にしています。

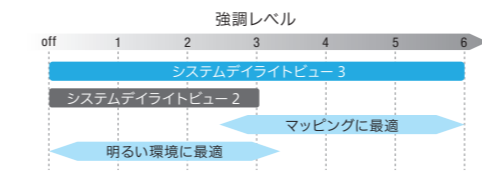
* PT-RZ21Kシリーズはディテールクラリティプロセッサ5を搭載。



一般のプロジェクター ディテールクラリティプロセッサ5+

明るい環境やマッピングでの色再現性を 高める「システムデライトビュー 3」

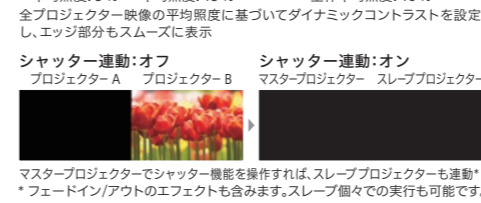
パナソニック独自の「システムデライトビュー3」機能は、内蔵センサーを使ったエッジエンハンサー処理、ガンマカーブコントロール、カラー補正により、映像の視認性や視感度を向上。明るい環境や複数プロジェクターによるマッピング時にも、見やすくインパクトのある映像を投写します。



講堂・ホール(明るい環境での投写) プロジェクションマッピング(建物への投写)

「コントラスト連動&シャッター連動」 機能を搭載

従来はそれぞれのプロジェクターの画面ごとに動作していたダイナミックコントラスト制御が、複数のプロジェクターの画面全体の映像に基づいて連動動作。均質なマルチスクリーン投写を実現します。シャッター機能も、複数のプロジェクターの画面全体の映像に基づいて連動動作し、一体感のある演出をサポートします。



平均照度: 5% 平均照度: 15% 全体平均照度: 10%
全プロジェクター映像の平均照度に基づいてダイナミックコントラストを設定し、エッジ部分もスムーズに表示

シャッター連動: オフ プロジェクターA プロジェクターB
シャッター連動: オン マスタープロジェクター スレーブプロジェクター

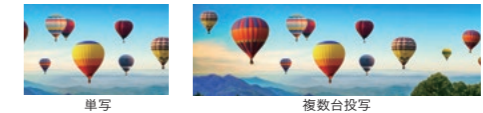
マスタープロジェクターでシャッター機能を実行すれば、スレーブプロジェクターも連動*
*フェードイン/アウトのエフェクトも含まれます。スレーブ個々での実行も可能です。

90%の輝度均一性

SOLID SHINEレーザー技術による正確なホワイトバランス制御・調整により、90%を超える輝度均一性を実現。画面の周辺、中央の明るさがほぼ均一に見えます。

PT-RQ22K/PT-RZ21Kシリーズ

画面の周辺、中央の明るさがほぼ均一(90%の輝度均一性)



従来プロジェクター

画面の周辺、中央の明るさが不均一

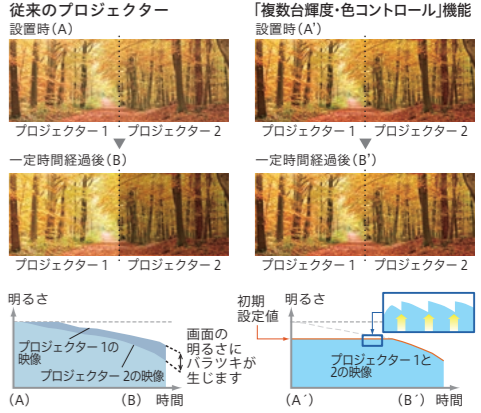


画面の周辺、中央の明るさが不均一

単写 (周辺が暗い) 複数台投写 (暗い周辺に合わせざるを得ない)

「複数台輝度・色コントロール」機能

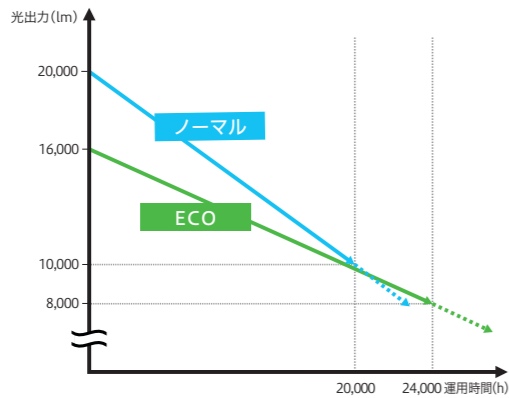
複数台投写によるマルチスクリーン時に、経時変化によって生じる輝度と色のバラツキを内蔵のセンサーで検知し、自動的に補正。ハブ接続の場合は最大8台まで、「複数台監視制御ソフトウェア」を用いた場合は最大2,048台まで対応可能です。



従来のプロジェクター 画面の周辺、中央の明るさが不均一
複数台投写によるマルチスクリーン時に、経時変化によって生じる輝度と色のバラツキを内蔵のセンサーで検知し、自動的に補正。ハブ接続の場合は最大8台まで、「複数台監視制御ソフトウェア」を用いた場合は最大2,048台まで対応可能です。

用途に応じた運用モードで低コスト化を実現

PT-RQ22K/PT-RZ21Kシリーズはフィルターや光源を交換する必要がないため、20,000時間*2メンテナンスフリーでの使用が可能に。さらに常設では、輝度低下を抑える「ECOモード」によってメンテナンス期を延ばすことができ、輝度を保ち続ける必要のある環境でも低TCOを実現します。状況に応じて光源出力を調整することで、輝度と運用期間のバランスが選択できます。



360度全方位に設置可能

レーザーテクノロジーの採用により、水平・垂直とも360度いずれの角度にもプロジェクターを設置可能。電動のレンズシフトや豊富なオプションレンズとの組み合わせにより、創造的な映像演出を実現します。

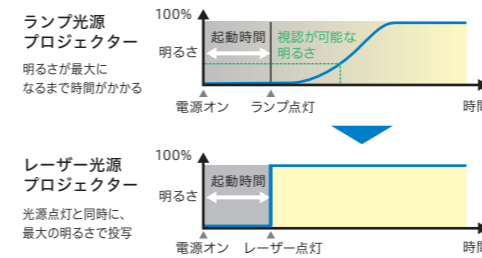
ダウンタイムを防ぐ電源制御機能

電圧が規定値より不足した場合は「自動電源制御」機能が作動。プロジェクターをシャットダウンさせずに、光量を落とした状態で投写を継続できます。

*1 別売りのインターフェースボードET-MDNHM10が必要となります。*2 運用モード「ノーマル」、ダイナミックコントラスト「3」、IEC62087:2008ブロードキャストコンテンツ投写、温度35℃、海拔700m、ほこり0.15 mg/m³環境下での光出力半減までの時間です。20,000時間を目安に、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用環境によってメンテナンス時期が短くなる場合があります。

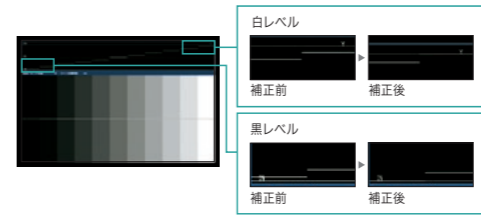
高速スタートアップ&クイックオフ

レーザー光源プロジェクターは立ち上がり早く、電源オン後、すぐに出画が可能。また、使用後の冷却時間も不要で、いつでもすぐにシャットダウンできます。



黒レベル/白レベルの調整が簡単に行える 「波形モニター」機能

「波形モニター」でソース機器やシステム構成によって生じる入力信号レベルの微妙な違いを視覚的に把握。これにより、「黒レベル」や「白レベル」の調整が簡単に行なえ、映像コンテンツを忠実に再現できます。



Art-Net DMX, Crestron Connected™、 PJLink™に対応

照明用調光プロトコルArt-Net DMXに対応。明るさの調節、シャッターのオン/オフ、入力切り換え、電源オン/オフなどのコントロールが可能です。PJLink™(Class2)やCrestron Connected™にも対応し、既存システムや他メーカーの機器が混在するシステムへの統合もスムーズです。

コンバーゼンス調整機能 PT-RQ22KJのみ

設置の柔軟性と多用途性を向上させるため、「コンバーゼンス調整」機能*1を新たに搭載。垂直・水平方向ともに0.25画素単位で調整でき、コンバーゼンスの調整時間を節約します。

フレームディレイ任意設定機能

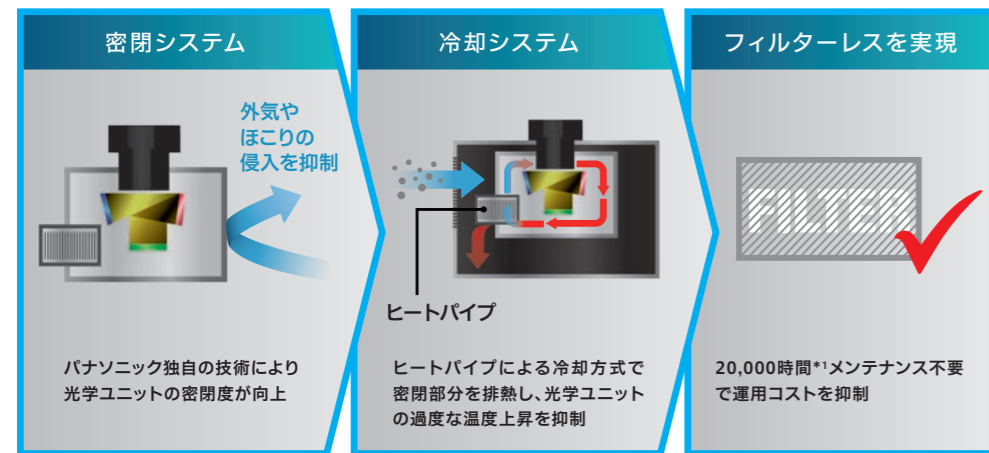
パナソニック製の従来機種と併用する場合、PT-RQ22K/PT-RZ21Kシリーズとビデオフレームを合わせることで、フレームの遅延量の相違を100分の1ミリ秒単位で微調整することで、PT-DZ21K2Jなど従来機種との同時使用時のクオリティが向上します。

*1 クワッドピクセルドライブ: オフ時やサイマル入力時にも使用可能です。4K映像は2320 x 2400ピクセルに変換されます。調整後の画質は先鋭感が劣化します。一時的な機能としてご使用ください。PT-RZ21KJ/RS20KJでも同様の調整が可能です。詳しくは、担当営業にご相談ください。

安定動作を可能にするパナソニックの独自技術

フィルターレスデザイン採用により、20,000時間*1メンテナンスフリーを実現

PT-RQ22K/PT-RZ21Kシリーズは、密閉光学ユニットと新しい冷却システムを採用することで、20,000 lmクラスのプロジェクターとして初めて*2フィルターレスを実現。これにより20,000時間*1メンテナンスフリー運用が可能となり、メンテナンスなしで長期間ご利用いただけます。また、フィルターレスデザインに加え、光出力低下を抑える「ECOモード」により、更なる長期間運用が可能となります。



デュアルドライブエンジンと防じん構造

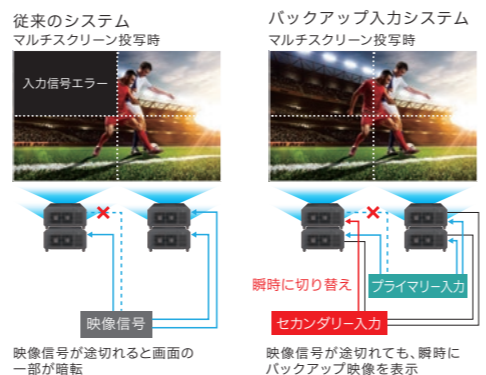
複数のレーザー素子をグループ化し、そのモジュールを2組搭載した「デュアルドライブエンジン」を採用。完全密閉のレーザー光源により、ほこりの多い環境でも高い画質を維持。ほこり環境0.150mg/m³(全国ビルメンテナンス協会とアメリカ暖房冷凍空調学会のガイドライン値)という過酷な条件下での試験を経て、安定した運転を実現しています。

空気のきれいな自然環境 0.030 mg/m ³ CLEAN	人や物の往来が多い環境 WHOヨーロッパのガイドライン値 0.110 mg/m ³	ほこりの多い環境 全国ビルメンテナンス協会のガイドライン値 ASHRAE (アメリカ暖房冷凍空調学会)のガイドライン値 0.150 mg/m ³ DUSTY
---	--	---

パナソニックの試験基準

運用の信頼性を高める「バックアップ入力」機能

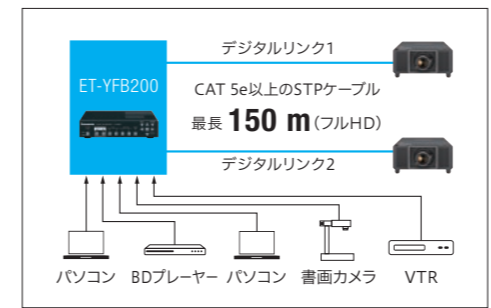
万一、メインの入力信号が中断された場合にも、瞬時にバックアップの入力信号にスイッチ。ほぼシームレスに映像の復元が可能です*3。プロジェクトマッピング、イベントなど、映像を中断させてはいけない環境での信頼性を高め、安定した運用を実現します。



プロジェクターの管理を容易にする柔軟な設置性

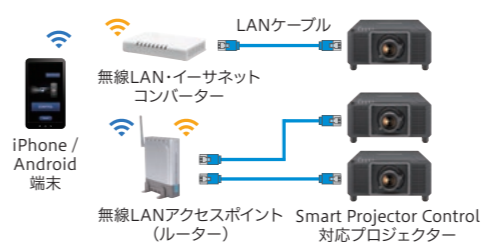
パナソニック独自の通信システム「デジタルリンク」に対応

LANケーブル1本(CAT 5e以上のSTPケーブル)で映像と制御信号を伝送可能。フルHD映像なら最長150 m、4K映像*1なら最長50 m伝送できます*2。オプションのデジタルリンクスイッチャーと組み合わせることにより、配線を簡素化し、信頼性の向上とコスト削減に貢献します。



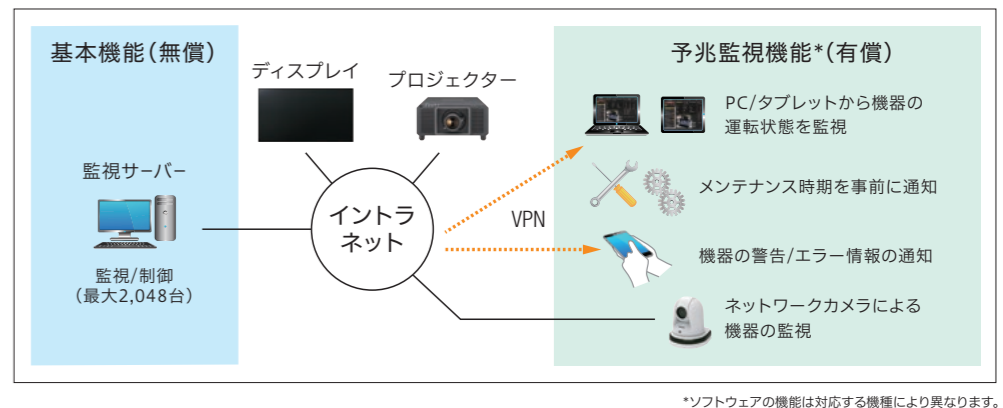
Smart Projector Control対応

Smart Projector Controlは、パナソニック製プロジェクターをリモートコントロールできるスマートフォン向けアプリケーションソフトです。お手持ちのiPhone/Android™端末にSmart Projector Controlをインストールし、パナソニック製プロジェクターが接続されているネットワーク*3に無線LAN(Wi-Fi)で接続することで、レンズ調整や入力チャンネルの切り替え、プロジェクター状態の確認など、さまざまな操作が可能です。



さらに機能が充実した「複数台監視制御ソフトウェア」

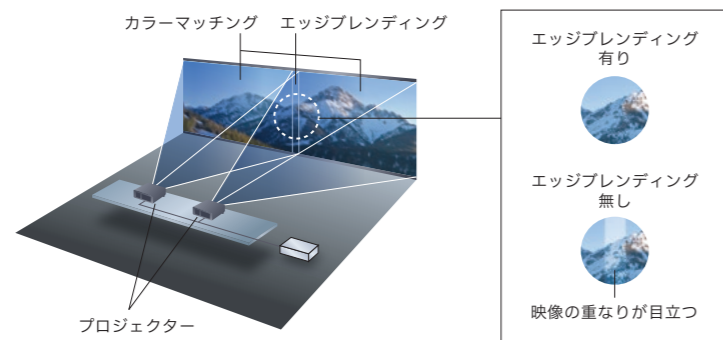
マップ表示や登録する機器の自動検索など、便利な機能を新たに追加した「複数台監視制御ソフトウェア」に対応。イントラネット内にある最大2,048台のプロジェクターやディスプレイ、周辺機器を登録して状態を監視できます。さらに、異常の通知や異常発生の予兆を検知できる「予兆監視機能」(有償)にも対応(90日間無料トライアル)。消耗品の交換や各部清掃、部品交換のおおよその時期を通知し、あらかじめ備えておくことができます。



複数画面をシームレスにつなげる「マルチスクリーンサポートシステム」

複数台プロジェクション時にも、シームレスな投写をサポートする便利な機能をご用意。自然で臨場感のある映像を再現します。

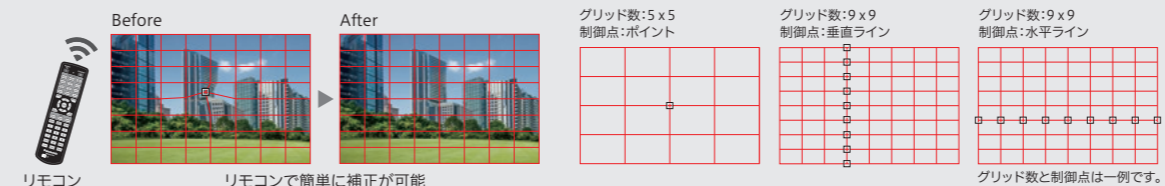
- 「エッジブレンディング」機能
画面のつなぎ目を重ね合わせて、輝度をコントロール。一体感のある投写を実現します。
- 「カラーマッチング」機能
各プロジェクター間の微妙な色のばらつきをソフトウェアにより補正します。
- 「デジタル映像拡大」機能
最大横10倍×縦10倍まで、映像拡大装置を使用せずに拡大が可能です*4。



*1 運用モード「ノーマル」、ダイナミックコントラスト「3」、IEC62087:2008ブロードキャストコンテンツ投写、温度35℃、海拔700 m、ほこり0.15 mg/m³環境下での光出力半減までの時間です。20,000時間を目安に、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用環境によってメンテナンス時期が短くなる場合があります。
*2 2017年10月時点(PT-RZ21Kシリーズ)。*3 プライマリー/セカンダリー入力の組み合わせは固定です。プライマリー信号(またはセカンダリー信号)が中断された際に、自動的にセカンダリー信号(またはプライマリー信号)に切り換わります。プライマリーおよびセカンダリー入力信号が同じである場合にのみ、バックアップ入力設定が有効になります。*4 入力信号の解像度のまま拡大表示します。

リモコン操作による幾何学ひずみのフリーグリッド(任意補正)機能 新機能

従来の幾何学ひずみ補正機能に加え、任意のグリッド数や制御点で補正可能なフリーグリッド(任意補正)機能を新たに搭載。2 x 2、3 x 3、5 x 5、9 x 9、17 x 17のグリッド数や、ポイントと垂直・水平ラインの制御点を選んで補正できます。また、それぞれのグリッド数と制御点で補正したデータを初期化することなく、別のグリッド数と制御点に引き継ぐことも可能。より柔軟な設置調整をリモコンひとつで実現します。



※最新のファームウェアにアップデートする必要があります。会員制サポートシステム「PASS」へ登録していただくと、ご自身でファームウェアを最新版にアップデートできるほか、Geometry Manager Pro(無料版)やET-UK20/ET-CUK10のアクティベーションキーの取得、プラグインソフトのダウンロードなども可能です。ET-CUK10は、パナソニックAW-HE70/AW-UE70、ニコンD5200/D5300/D5500/D5600に対応しています。PASS URL: <https://panasonic.biz/cns/projector/pass/>

*1 4K信号はPT-RQ22Kのみ。*2 ET-YFB200は4K信号には対応していません。1080/60p(1920 x 1080ドット、ドットクロック148.5 MHz)以下の映像は、ET-YFB200と組み合わせてロングリーチモードで使用した場合に最長150 mの伝送が可能です。
*3 無線LANのアクセスポイントが必要です。

専用オプション

ET-D3LEW50* 固定焦点レンズ 	ET-D3LEW60** ズームレンズ 	ET-D3LEW10** ズームレンズ 	ET-D3LES20** ズームレンズ 	ET-D3LET30** ズームレンズ 	ET-D3LET40** ズームレンズ 	ET-D3LET80** ズームレンズ 	ET-D3LEF70* 魚眼レンズ 
ET-D75LE95 固定焦点レンズ 	ET-D75LE6 ズームレンズ 	ET-D75LE10 ズームレンズ 	ET-D75LE20 ズームレンズ 	ET-D75LE30 ズームレンズ 	ET-D75LE40 ズームレンズ 	ET-D75LE8 ズームレンズ 	ET-D75MKS10 ステッピングモーターキット ※レンズ装着毎にレンズキャリブレーションを実施いただく必要があります。 

* レンズ自動判別機能搭載。 ** レンズ自動判別機能搭載、ステッピングモーター搭載。

ET-YFB200 デジタルリンクスイッチャー 	ET-MDNDV10* DVI-D信号2入力ボード 	ET-MDNHM10* HDMI信号2入力ボード 	ET-MDN12G10* 12G-SDI信号入力ボード (入力 x 2、出力 x 2) 	TY-TBN03G** 3G-SDI信号入力ボード (入力 x 2、出力 x 2) 	ET-MDNDP10** Displayport信号2入力ボード 
--	--	---	--	---	---

* PT-RQ22KJのみ。
** PT-RQ22KJのみ。最新のファームウェアにアップデートする必要があります。会員制サポートシステム「PASS」へ登録していただくと、ご自身でファームウェアを最新版にアップデートできます。
PASS URL: <https://panasonic.biz/cns/projector/pass/>

ET-PKD520H 天つり金具(高天井用) 	ET-PKD520S 天つり金具(低天井用) 	ET-PKD520B 天つり金具 (取り付け用ベース金具) 	ET-PFD510 フレーム 	ET-UK20 アップグレードキット (幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア用) 	ET-CUK10 自動スクリーン調整 アップグレードキット 	ET-CUK10P 自動スクリーン調整 アップグレードキット(PC) 
--	---	--	---	---	---	--

※天つり金具(高天井用)ET-PKD520H/天つり金具(低天井用)ET-PKD520Sは、天つり金具(取付用ベース金具)ET-PKD520Bと組み合わせてご使用ください。
※既設の天つり金具(ET-PKD510H/PKD510S)を流用して設置する際もご使用いただけます。
※プロジェクターに別売品の固定焦点レンズET-D75LE95を取り付ける場合は、本フレームを使用することはできません。
※ライセンスの種類によって品番末尾の記号が異なります。複数台監視制御ソフトウェアVer 2.0以降が必要です。ウェブサイト(https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_projector_download_application)よりダウンロードできます。

AC IN 端子  AC IN 端子	使用可能なコンセント 単相200V用コンセント 2極(接地形)15A 250V  100V用コンセント 2極(接地形)15A 125V 	外形寸法図 単位(mm)  307 516 598 644 745
--	---	--

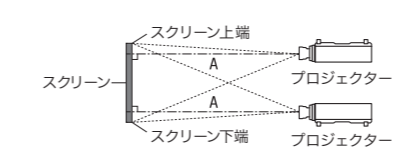
投写関係寸法

投写画面サイズ(型)	投写距離(A)														固定焦点レンズ※		
	ズームレンズ																
	ET-D75LE6 装着時		ET-D75LE10 装着時		ET-D75LE20 装着時		ET-D75LE30 装着時		ET-D75LE40 装着時		ET-D75LE8 装着時		ET-D3LEW50 装着時				
RQ22KJ (アスペクト比 16:10時)	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	
70	1.46	1.75	2.05	2.65	2.64	3.85	3.82	7.45	7.37	11.85	11.65	22.20	1.09				
100	2.11	2.53	2.96	3.83	3.81	5.54	5.51	10.72	10.60	16.99	16.81	31.86	1.58				
120	2.55	3.05	3.57	4.61	4.59	6.67	6.63	12.90	12.75	20.42	20.25	38.31	1.91				
150	3.20	3.83	4.48	5.79	5.76	8.37	8.32	16.17	15.98	25.57	25.41	47.97	2.41				
200	4.29	5.13	6.00	7.76	7.71	11.20	11.12	21.62	21.36	34.14	34.01	64.08	3.23				
300	6.46	7.73	9.05	11.70	11.60	16.86	16.74	32.51	32.12	51.30	51.21	96.31	4.89				
600	12.97	15.53	18.18	23.50	23.29	33.84	33.60	65.21	64.39	102.75	102.80	192.97	9.84				
1000	21.66	25.94	30.35	39.24	38.86	56.08	56.08	108.79	107.43	171.36	171.59	—	16.45				
RZ21KJ (アスペクト比 16:10時)	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	
70	1.36	1.63	1.90	2.46	2.46	3.58	3.56	6.94	6.87	11.04	10.85	20.69	1.01				
100	1.97	2.35	2.76	3.56	3.55	5.17	5.13	9.99	9.88	15.85	15.66	29.71	1.47				
120	2.38	2.84	3.32	4.30	4.28	6.22	6.18	12.03	11.89	19.05	18.88	35.73	1.78				
150	2.98	3.57	4.18	5.40	5.37	7.81	7.75	15.08	14.90	23.85	23.69	44.75	2.24				
200	4.00	4.78	5.60	7.24	7.19	10.45	10.38	20.16	19.92	31.86	31.72	59.79	3.01				
300	6.02	7.21	8.44	10.91	10.82	15.73	15.62	30.34	29.97	47.87	47.77	89.86	4.56				
600	12.10	14.49	16.96	21.92	21.73	31.58	31.35	60.85	60.09	95.89	95.92	180.08	9.18				
1000	20.21	24.21	28.33	36.61	36.27	52.70	52.33	101.53	100.25	159.93	160.13	—	15.35				
RS20KJ (アスペクト比 4:3時)	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	最短	最長	
70	1.39	1.66	1.95	2.52	2.52	3.66	3.64	7.10	7.02	11.28	11.09	21.14	1.03				
100	2.01	2.41	2.82	3.64	3.63	5.28	5.24	10.21	10.10	16.19	16.01	30.36	1.50				
120	2.43	2.90	3.40	4.39	4.37	6.36	6.31	12.29	12.15	19.46	19.29	36.50	1.82				
150	3.05	3.65	4.27	5.52	5.49	7.98	7.92	15.41	15.23	24.37	24.21	45.72	2.29				
200	4.08	4.89	5.72	7.39	7.34	10.67	10.60	20.60	20.35	32.54	32.40	61.08	3.08				
300	6.15	7.37	8.62	11.14	11.06	16.07	15.96	30.99	30.61	48.89	48.80	91.79	4.65				
600	12.36	14.81	17.33	22.40	22.19	32.25	32.03	62.15	61.38	97.95	97.98	183.95	9.38				
1000	20.64	24.73	28.93	37.40	37.05	53.83	53.45	103.71	102.41	163.36	163.56	—	15.68				

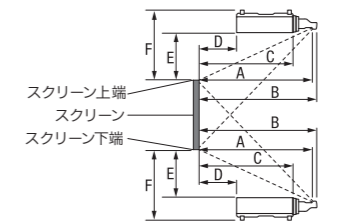
※ ET-D3LEW50装着時は、レンズシフト機能を使用できません。

投写関係概念図

ET-D75LE95以外を装着時



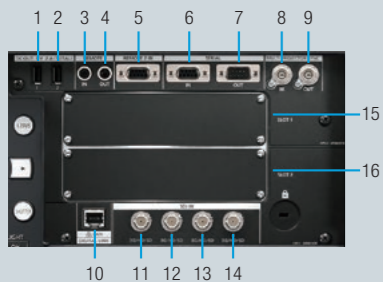
ET-D75LE95を装着時



PT-RQ22KJ

仕様

端子部



- DC出力1端子
- DC出力2端子
- リモート1入力端子
- リモート1出力端子
- リモート2入力端子
- シリアル入力端子
- シリアル出力端子
- MULTI PROJECTOR SYNC入力端子
- MULTI PROJECTOR SYNC出力端子
- デジタルリンク/LAN端子
- SDI入力1端子
- SDI入力2端子
- SDI入力3端子
- SDI入力4端子
- SLOT 1*
- SLOT 2*

* SLOT NX対応のスロットです。
別売りのインターフェースボードを装着できます。

仕様

機種	PT-RQ22KJ
プロジェクタータイプ	3チップDLP®プロジェクター
DLP®チップ 素子サイズ	0.9 型(アスペクト比16:10)
表示方式	DLP®チップ 3枚 DLP®方式
画素数	4,096,000画素(2560 x 1600ドット) x 3 枚 総画素数12,288,000画素 クワッドピクセルドライブON時:12,288,000画素 x 4(フレームレート) 総画素数49,152,000画素
リフレッシュレート	240 Hz*1
光源	レーザーダイオード
光出力	20,000 lm*2/21,000 lm(センター)*3
光出力半減時間*4	20,000時間[ノーマル]/24,000時間[ECO]
解像度	4K+(5120 x 3200ドット)クワッドピクセルドライブ:オン時、RGB信号入力時
コントラスト比*2	20,000:1(全白/全黒) [ダイナミックコントラスト :「3」時]
投写画面サイズ	70 ~ 1000型、70 ~ 600型(ET-D75LE8/ET-D3LET80使用時)、120 ~ 600型(ET-D75LE95使用時) (アスペクト比16:10)
周辺光量比*2	90 %
レンズ	別売品(本機にはレンズを付属しておりません)
レンズシフト*5 上下(スクリーンセンターより)	±59 % (ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±56 %、ET-D75LE95使用時:±69 % ~ +84 %) (電動)
左右(スクリーンセンターより)	±29 % (ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±19 %、ET-D75LE95使用時:±21 %) (電動)
台形ひずみ補正角度	垂直:最大±40°(ET-D3LEW50使用時:最大±22°、ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:最大±28°、ET-D75LE95使用時:最大+5°)、水平:最大±15°(ET-D75LE95使用時:最大0°)
台形ひずみ補正角度 (アップグレードキットET-UK20適用時)	垂直:最大±45°(ET-D75LE10/ET-D3LEW10/ET-D75LE20/ET-D3LES20使用時:最大±40°、ET-D3LEW50使用時:最大±22°、ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:最大±28°、ET-D75LE95使用時:最大+5°)、水平:最大±40°(ET-D3LEW50/ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:最大±15°、ET-D75LE95使用時:最大0°) [垂直台形補正]と[水平台形補正]を同時使用時は合計で55°を超えて補正することはできません。
投写方式	垂直/水平 360°設置フリー
接続端子	SDI入力1端子 BNC x 1系統(3G/HD/SD-SDI、デュアルリンクHD-SDI [Link A]、デュアルリンク3G-SDI [Link 1]、クワッドリンクHD-SDI [Link 1]、クワッドリンク3G-SDI [Link 1]) SDI入力2端子 BNC x 1系統(3G/HD/SD-SDI、デュアルリンクHD-SDI [Link B]、デュアルリンク3G-SDI [Link 2]、クワッドリンクHD-SDI [Link 2]、クワッドリンク3G-SDI [Link 2]) SDI入力3端子 BNC x 1系統(3G/HD/SD-SDI、デュアルリンクHD-SDI [Link A]、デュアルリンク3G-SDI [Link 1]、クワッドリンクHD-SDI [Link 3]、クワッドリンク3G-SDI [Link 3]) SDI入力4端子 BNC x 1系統(3G/HD/SD-SDI、デュアルリンクHD-SDI [Link B]、デュアルリンク3G-SDI [Link 2]、クワッドリンクHD-SDI [Link 4]、クワッドリンク3G-SDI [Link 4]) MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子 BNC x 1系統 MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子 BNC x 1系統 シリアル入力端子 D-sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(RS-232C準拠) シリアル出力端子 D-sub 9P x 1系統(オス型)、連結制御用(RS-232C準拠) リモート1 入力端子 M3ステレオミニジャック x 1系統、リモコン(ワイヤード)制御用/本体連結制御用 リモート1 出力端子 M3ステレオミニジャック x 1系統、リモコン(ワイヤード)制御用/本体連結制御用 リモート2 入力端子 D-sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(接点制御) デジタルリンク/LAN端子 RJ-45 x 1系統、ネットワーク/デジタルリンク接続用(HDBase™準拠)、100BASE-TX、Art-Net、PJLink™(Class2)、Deep Color、HDCP2.2対応 DC出力端子 2系統USBコネクタ(タイプA)、給電用(DC 5 V、2系統合計2 A) 拡張スロット SLOT 1/SLOT 2 計2系統(空き)、SLOT NX仕様 インターフェースボード取り付け用
使用電源	AC 200 V ~ 240 V [8.5 A] 50/60 Hz(AC 100 V ~ AC 120 V [9.8 A]で使用すると光出力が約1/2に低下します)
消費電力	1,650 W(スタンバイ ECOモード時*6:0.3 W、スタンバイ ノーマルモード時:4 W)
キャビネット	樹脂成型品
騒音*2	46 dB
外形寸法(横幅×高さ×奥行き)	600 x 307*7 x 745 mm(突起含む) 598 x 270*8 x 725 mm(突起含まず)
質量*9	54.0 kg
環境条件	使用周囲温度:0 ~ 45°C*10、使用周囲湿度:10 ~ 80 % (非結露)
対応ソフトウェア	ロゴ転送ソフトウェア、複数台監視制御ソフトウェア、予告監視ソフトウェア、幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア(アップグレードキットET-UK20/ET-CUK10)、Smart Projector Control(iOS/Android™版)

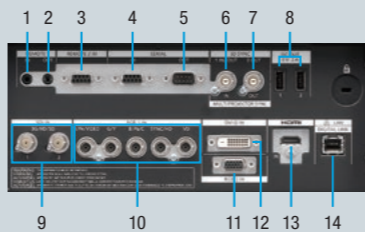
*1 リフレッシュレートは垂直走査周波数によって異なります。*2 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。*3 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。*4 運用モード「ノーマル」、ダイナミックコントラスト「3」、IEC62087:2008ブロードキャストコンテンツ投写、温度35℃、海拔700 m、ほこり環境0.15 mg/m³の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*5 ET-D3LEW50使用時はレンズシフト機能を使用できません。*6 スタンバイモード:ECO時は、LANによりスタンバイオンするなどのネットワーク機能とシリアル出力端子が動作しません。*7 脚最小時。*8 脚含まず。*9 平均値です。各製品で異なる場合があります。*10 海拔1,400 m以上 ~ 4,200 m未満で使用時には、使用環境温度は0 ~ 40℃になります。[運用モード]を「ノーマル」、[ECO]に設定している場合、使用環境温度が次に示す値を超えると、プロジェクターを保護するために光出力が低下することがあります。海拔2,700 m未満で使用する場合は35℃、海拔2,700 m以上 ~ 4,200 m未満で使用する場合は25℃。

PT-RZ21KJ

PT-RS20KJ

仕様

端子部



- リモート1入力端子
- リモート1出力端子
- リモート2入力端子
- シリアル入力端子
- シリアル出力端子
- MULTI PROJECTOR SYNC入力端子/
3D SYNC 1入出力端子
- MULTI PROJECTOR SYNC出力端子/
3D SYNC 2出力端子
- DC出力1/DC出力2端子
- SDI入力1/SDI入力2端子
- RGB1入力端子
- RGB2入力端子
- DVI-D入力端子
- HDMI入力端子
- デジタルリンク/LAN端子

仕様

機種	PT-RZ21KJ	PT-RS20KJ
プロジェクタータイプ	3チップDLP®プロジェクター	
DLP®チップ 素子サイズ	0.96型(アスペクト比16:10)	0.95型(アスペクト比 4:3)
表示方式	DLP®チップ 3枚 DLP®方式	
画素数	2,304,000画素(1920 x 1200ドット) x 3 枚 総画素数6,912,000画素	1,470,000画素(1400 x 1050ドット) x 3 枚 総画素数4,410,000画素
リフレッシュレート	120 Hz*1	
光源	レーザーダイオード	
光出力	20,000 lm*2/21,000 lm(センター)*3	
光出力半減時間*4	20,000時間[ノーマル]/24,000時間[ECO]	
解像度	1920 x 1200ドット	1400 x 1050ドット
コントラスト比*2	20,000:1(全白/全黒) [ダイナミックコントラスト :「3」時]	
投写画面サイズ	70 ~ 1000型、70 ~ 600型(ET-D75LE8/ET-D3LET80使用時)、 120 ~ 600型(ET-D75LE95使用時) (アスペクト比16:10)	70 ~ 1000型、70 ~ 600型(ET-D75LE8/ET-D3LET80使用時)、 120 ~ 600型(ET-D75LE95使用時) (アスペクト比4:3)
周辺光量比*2	90%	
レンズ	別売品(本機にはレンズを付属しておりません)	
レンズシフト*5 上下(スクリーンセンターより)	±55 % (ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±44 %、 ET-D75LE95使用時:±68 %~+78 %) (電動)	±50 % (ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±40 %、 ET-D75LE95使用時:±67 %~+71 %) (電動)
左右(スクリーンセンターより)	±20 % (ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±15 %、 ET-D75LE95使用時:±12 %) (電動)	±30 % (ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:±20 %、 ET-D75LE95使用時:±8 %) (電動)
台形ひずみ補正角度	垂直:最大±40°(ET-D3LEW50使用時:最大±22°、ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:最大±28°、ET-D75LE95使用時:最大+5°)、水平:最大±15°(ET-D75LE95使用時:最大0°)	
台形ひずみ補正角度 (アップグレードキットET-UK20適用時)	垂直:最大±45°(ET-D75LE10/ET-D3LEW10/ET-D75LE20/ET-D3LES20使用時:最大±40°、ET-D3LEW50使用時:最大±22°、ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:最大±28°、ET-D75LE95使用時:最大+5°)、水平:最大±40°(ET-D3LEW50/ET-D75LE6/ET-D3LEW60使用時:最大±15°、ET-D75LE95使用時:最大0°) [垂直台形補正]と[水平台形補正]を同時使用時は合計で55°を超えて補正することはできません。	
投写方式	垂直/水平360°設置フリー	
接続端子	SDI入力1端子 BNC x 1系統(3G/HD/SD-SDI、デュアルリンクHD-SDI [Link A]、デュアルリンク3G-SDI [Link 1]) SDI入力2端子 BNC x 1系統(3G/HD/SD-SDI、デュアルリンクHD-SDI [Link B]、デュアルリンク3G-SDI [Link 2]) HDMI 入力端子 HDMI x 1系統(Deep Color対応、HDCP対応) DVI-D 入力端子 DVI-D 24P x 1系統(シングルリンク、DVI 1.0準拠、HDCP対応) RGB 1 入力端子 RGB x 1系統(BNC x 5) (RGB/Y/PbPr/YCbCr/YC/VIDEO信号) RGB 2 入力端子 D-sub HD15P x 1系統(メス型) (RGB/Y/PbPr信号) MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子/3D SYNC 1入出力端子 BNC x 1系統 MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子/3D SYNC 2出力端子 シリアル入力端子 D-sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(RS-232C準拠) シリアル出力端子 D-sub 9P x 1系統(メス型)、連結制御用(RS-232C準拠) リモート1入力端子 M3ステレオミニジャック x 1系統、リモコン(ワイヤード)制御用 リモート1出力端子 M3ステレオミニジャック x 1系統、連結制御用 リモート2入力端子 D-sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(接点制御) デジタルリンク/LAN端子 RJ-45 x 1系統、ネットワーク/デジタルリンク接続用、100BASE-TX、Art-Net、PJLink™(Class2)、Deep Color、HDCP対応 DC出力端子 2系統USBコネクタ(タイプA)、給電用(DC 5 V、2系統合計2 A)	SDI入力1端子 BNC x 1系統(3G/HD/SD-SDI、デュアルリンクHD-SDI [Link A]、デュアルリンク3G-SDI [Link 1]) SDI入力2端子 BNC x 1系統(3G/HD/SD-SDI、デュアルリンクHD-SDI [Link B]、デュアルリンク3G-SDI [Link 2]) HDMI 入力端子 HDMI x 1系統(Deep Color対応、HDCP対応) DVI-D 入力端子 DVI-D 24P x 1系統(シングルリンク、DVI 1.0準拠、HDCP対応) RGB 1 入力端子 RGB x 1系統(BNC x 5) (RGB/Y/PbPr/YCbCr/YC/VIDEO信号) RGB 2 入力端子 D-sub HD15P x 1系統(メス型) (RGB/Y/PbPr信号) MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子/3D SYNC 1入出力端子 BNC x 1系統 MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子/3D SYNC 2出力端子 シリアル入力端子 D-sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(RS-232C準拠) シリアル出力端子 D-sub 9P x 1系統(メス型)、連結制御用(RS-232C準拠) リモート1入力端子 M3ステレオミニジャック x 1系統、リモコン(ワイヤード)制御用 リモート1出力端子 M3ステレオミニジャック x 1系統、連結制御用 リモート2入力端子 D-sub 9P x 1系統(メス型)、外部制御用(接点制御) デジタルリンク/LAN端子 RJ-45 x 1系統、ネットワーク/デジタルリンク接続用、100BASE-TX、Art-Net、PJLink™(Class2)、Deep Color、HDCP対応 DC出力端子 2系統USBコネクタ(タイプA)、給電用(DC 5 V、2系統合計2 A)
使用電源	AC 200 V ~ 240 V [7.7 A] 50/60 Hz(AC 100 V ~ AC 120 V [9.6 A]で使用すると光出力が約1/2に低下します)	
消費電力	1,510 W(スタンバイ ECOモード時*6:0.3 W、スタンバイ ノーマルモード時:4 W)	
キャビネット	樹脂成型品	
騒音*2	46 dB	
外形寸法 (横幅×高さ×奥行き)	600 x 307*7 x 745 mm(突起含む) 598 x 270*8 x 725 mm(突起含まず)	
質量*9	49.0 kg	
環境条件	使用周囲温度:0℃ ~ 50℃*10、使用周囲湿度:10 ~ 80 % (非結露)	
対応ソフトウェア	ロゴ転送ソフトウェア、複数台監視制御ソフトウェア、予告監視ソフトウェア、幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア(アップグレードキットET-UK20/ET-CUK10)、Smart Projector Control(iOS/Android™版)	

*1 リフレッシュレートは垂直走査周波数によって異なります。*2 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。*3 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。*4 運用モード「ノーマル」、ダイナミックコントラスト「3」、IEC62087:2008ブロードキャストコンテンツ投写、温度35℃、海拔700 m、ほこり環境0.15 mg/m³の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*5 ET-D3LEW50使用時はレンズシフト機能を使用できません。*6 スタンバイモード:ECO時は、LANによりスタンバイオンするなどのネットワーク機能とシリアル出力端子が動作しません。*7 脚最小時。*8 脚含まず。*9 平均値です。各製品で異なる場合があります。*10 海拔1,400 m以上 ~ 4,200 m未満で使用時には、使用環境温度は0 ~ 45℃になります。[運用モード]を「ノーマル」、[ECO]に設定している場合、使用環境温度が次に示す値を超えると、プロジェクターを保護するために光出力が低下することがあります。海拔2,700 m未満で使用する場合は35℃、海拔2,700 m以上 ~ 4,200 m未満で使用する場合は25℃。